



一般社団法人沖縄県労働基準協会

会 長 島袋 清人

新年のあいさつ



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
会員事業場の皆様には、当協会の業務運営につきまして、日頃から格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、当協会の講習会等を受講いただいた皆様にも心よりお礼申し上げます。引き続き、長年の実績と信頼の下、理解し易い講習に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症へと引き下げられことから、社会経済活動は正常化して活発となり、県内経済も人手不足、物価の高騰等はあるものの、コロナ禍前にほぼ戻ったのではないかと考えられます。

さて、県内の労働者の安全と健康を取り巻く状況をみますと、労働災害は近年増加傾向にあり、昨年も、新型コロナウイルス感染症の罹患を除くと労働災害は増加傾向に歯止めがかかっていない状況にあります。また、定期健康診断実施結果における有所見率も残念ながら 12 年連続全国最下位となり、全国平均値との差も広がり、不名誉な状況が続いております。

このような状況を改善するためには、令和 5 年度を初年度として新たに展開されている「第 14 次労働災害防止計画」に基づき、各事業場が労使一体となって、自発的に安全衛生対策の重点事項に取り組み、アウトプット指標を達成する必要があります。

労働安全衛生法関係政省令の改正により、職場における「新たな化学物質規制」が導入され、労働者が安全に働くために、「ラベル表示」や「安全デー

タシート (SDS)」による通知、リスクアセスメントの実施をしなければならない化学物質が「国による GHS 分類で危険性・有害性が確認された全ての物質」へと拡大することとなり、本年 4 月からは「化学物質管理者」の選任等も必要となっております。

人手不足、高齢化、物価高騰等、経営環境は厳しいものがありますが、いかなる状況下でも働く人の命と健康の確保は何よりも大切なものであり、また、安全衛生対策に取り組むことは事業者の経営や人材確保・育成の観点からもプラスとなります。各事業場におかれましては、社会情勢の変化等に対応し、安全で健康に安心して働くことが可能な職場の実現に向け、労使一体となって、安全衛生活動を一層促進されますようお願いいたします。

当協会は、県内事業場が安全で健康に安心して働くことが可能な職場づくりの一助となるよう、会員事業場のニーズに沿った技能講習等の各種講習会を的確に開催するとともに情報の提供等を行ってまいります。また、沖縄労働局及び各労働基準監督署等との連携を密にして安全衛生大会等を開催するとともに沖縄県内の安全衛生及び労務管理水準の向上に努めて参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場の皆様が、希望に満ちた一年になることを祈念申し上げて、年頭のご挨拶といたします。

ご安全に！！

謹賀新年

一般社団法人 沖縄県労働基準協会

会 長 島袋 清人

副 会 長 仲 西 聡

副 会 長 金 城 稔

副 会 長 樽 岡 誠

副 会 長 渡 真 利

副 会 長 宮 良 博

副 会 長 新 垣 勇

副 会 長 川 満 秀

副 会 長 伊 集 朝

副 会 長 上 地 千 登 勢

副 会 長 手 登 根 明

副 会 長 柴 引 健

副 会 長 宜 本 徹

副 会 長 新 里 勝

副 会 長 宮 城 昭

副 会 長 砂 川 恵 映

副 会 長 与 那 城 敏

副 会 長 米 盛 博

副 会 長 新 川 正 人

副 会 長 佐 和 田 尚 二

監 事 多 嘉 良

監 事 平 良 昭